建築物排出量削減計画書

(宛	先)	京	都	市	長	令和 元年 10月 2日
住戶在出		人にあ	って	は,主	たる事	務所	の所	氏名(法人にあっては,名称及び代表 名)
京都市伏見区日野西風呂町5番地						番地	医療法人新生十全会 理事長 赤木 博	
								電話 075-572-0634

L								
京都市地球温暖化対策条例 ■第36条第1項 □第36条第3項 □第39条第1項								
の規定	こにより提出し	□第39条		5同条例第36条第3項				
工事	の種別	□新築	i i	■ 増築				
工事着 日	工予定年月		令和元年 11月 1日					
工事完 日	了予定年月	令和4年 7月 31日						
	名 称	(仮称)京都双岡病院増築工事						
	所 在 地	京都市右京区常盤古御所町2番の一部 他17筆						
	構造	鉄筋コンクリート造 一部 鉄骨造	階数	地上3階地下1階				
	敷地面積	8202.83 平方メートル	高さ	11.950メートル				
	建築面積	1737.85 平方メートル (増築部)	床 面 積 の 合 計 (増築部分の床面積)	8297. 58平方メートル (5616. 95平方メートル)				
		住宅		平方メートル				
建築物の概要		ホテル等						
17 196 9		病 院 等	8297.58平方 (増築部分 5616.95平方					
		物品販売業を営む 店舗等						
	用途別の床 面積	事 務 所 等						
	шХ	学 校 等						
		飲 食 店 等						
		集会所等						
		工 場 等						
建築環境価の結果		 西システムによる評	サステナビリティラン BEE=0.9	キング B-				
			•					

≧効果ガスの排出の量の削減を図るた ≤実施する措置	概 要
外壁、屋根又は床の断熱	外壁・屋根に断熱材を施す。
窓の断熱又は日射の遮蔽	開口部はペアガラス採用。
エネルギー消費効率の高い設備の 導入	空調機など高効率の機器を採用。
再生可能エネルギーの利用	太陽光発電パネルを設置。
環境への負荷が少ない材料の利用	
地 域 産 木 材 の 利 用	府内産木材を利用。
節 水型 設備の設置	自動水栓、節水形器具を採用している。
雨水,雑排水等の利用	
耐用年数が長い材料及び設備の利 用	高耐久性のある配管、ダクトを採用している。
建築物の維持管理の容易性に対す る配慮	WCの内装にメラミン化粧板を採用している。
緑 化 の 実 施	植栽を設け緑化を実施。
そ の 他	

- 注1 該当する□には、レ印を記入してください。
 - 2 この計画書には、温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施しようとする措置の内容が分かる書類を添付してください。